事前課題　様式
2-1

H30年度神奈川県サービス管理責任者研修　地域生活(身体)分野

サービス等利用計画

利用者氏名(児童氏名)	神奈川　太郎	障害支援区分	区分5	相談支援事業者名	A相談支援事業所
障害福祉サービス受給者証番号		利用者負担上限額	0円	計画作成担当者	田中
地域相談支援受給者証番号		通所受給者証番号			

計画作成日	平成31年1月10日	モニタリング期間(開始年月)	平成31年2月～4月	利用者同意署名欄	

利用者及びその家族の生活に対する意向(希望する生活)		本人）将来は一人暮らしをしたい。もっと自分でできることを増やしたい。働きたい。 ずっと親を頼ることは出来ないので、介助者を探したい。 父）　親はいつまでもいないので、一人暮らしをしたいのなら試せばよい。 母）　一人暮らししたい気持ちはわかるが急がなくてもよい。
総合的な援助の方針		ご本人の一人暮らしをしたいという希望を尊重し、一人暮らしに向けて、必要な準備を一緒に考えるとともに、サービス利用に関する支援を行う。
	長期目標	障害福祉サービスを活用した一人暮らしを目指す。
	短期目標	できることと、苦手なことを整理しながら、自分でできることを増やすとともに、生活経験を広げていく。

優先順位	解決すべき課題(本人のニーズ)	支援目標	達成時期	福祉サービス等		課題解決のための本人の役割	評価時期	その他留意事項
				種類・内容・量(頻度・時間)	提供事業者名(担当者名・電話)			
1	自分でできることを増やしたい。	自分でできることを見つける。	1年	自立訓練(機能訓練) 23日	B障害者支援センター	・機能訓練に取り組み、できることは自分で行う。	3カ月	
2	将来は一人暮らしをしたい。	将来的には本人に合った住む場所を探す。				・苦手なことはどうすればよいか一つずつ考える。	3カ月	
3	話が合う仲間がいない。	人間関係を広げる。	1年	自立訓練(機能訓練) 23日	B障害者支援センター	・センターの活動に参加する。	3カ月	
4	働きたい。	本人に合った働き方と働く場所を考える。	1年	自立訓練(機能訓練) 23日 相談支援	B障害者支援センター A相談支援事業所	・生活支援員、相談支援専門員と相談したり、センターの活動に参加しながら、自分にあった働き方を決める。	3カ月	
5								
6								